

アプリケーションカタログ セメント中の酸化アルミニウム

関連業界	:	無機化学工業製品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	光度滴定法 キレート滴定
関連規格		

1. 概要

セメントを前処理した試料溶液に一定過剰のEDTA溶液を添加し、残余のEDTAを亜鉛標準溶液で逆滴定する方法でアルミニウムを定量した。

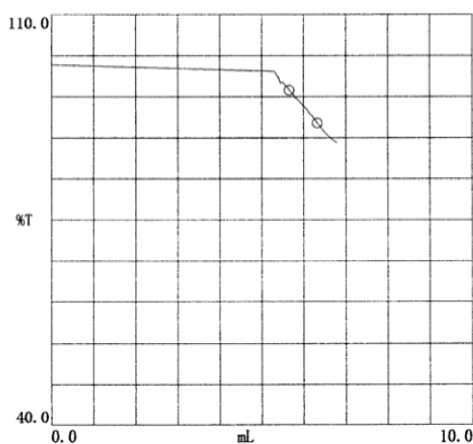
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: PTA)
電極	:	光度センサ(干渉フィルタ波長: 530nm)

3. 試薬

滴定液	:	0.01mol/L 亜鉛溶液
溶媒	:	水
添加試薬	:	0.01mol/L EDTA 溶液、酢酸ナトリウム、酢酸アンモニウム キシレノールオレンジ指示薬

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	Titer (mL)	Al ₂ O ₃ (%)
1	0.9997	6.3132	5.4306
2	0.9997	6.3022	5.4363
3	0.9997	6.3341	5.4200
平均			5.4290
標準偏差			0.0083
RSD (%)			0.153

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>